

平成30年度第1回国営事業評価技術検討会を開催します

北海道開発局では、国営土地改良事業等の効率性及び透明性の向上を図るため、事業評価（再評価・事後評価）を実施しており、この度、平成30年度第1回国営事業評価技術検討会を下記のとおり開催します。

なお、本技術検討会開催後、議事概要等をホームページ上で公表します。

記

日時：平成30年5月7日（月）13:30～

場所：札幌エルプラザ 2階環境研究室
（札幌市北区北8条西3丁目）

内容：委員長選任、審議（運営、スケジュール等）
※委員については別紙1、事業評価対象地区は別紙2を参照ください。

会場の席に限りがあるため、傍聴を希望される方は、5月2日（金）17時までに以下のとおり連絡願います。

【宛先】北海道開発局農業水産部農業計画課 国営事業評価技術検討会事務局
FAX番号 011-709-2145
メールアドレス hkd-ky-jigyohyouka@ml.mlit.go.jp

【記載事項】氏名（ふりがな）、連絡先住所、電話番号
（差し支えなければ勤務先、所属団体も記載してください。）

※御提供いただいた個人情報は、受付確認のため使用し、他の目的には使用いたしません。

※傍聴に当たっては別紙3の留意事項を遵守願います。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

事後評価：農業水産部 農業計画課 事業計画推進官 高久 俊宏（内線 5513）
農業水産部 農業計画課 負担対策専門官 藤井 俊明（内線 2068）
再評価：農業水産部 農業整備課 課長補佐 武下 和幸（内線 5589）

北海道開発局ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/>



平成30年度国営事業評価技術検討会委員名簿

<small>おかむら としくに</small> 岡村 俊邦	特定非営利活動法人近自然森づくり協会理事長
<small>こんの ひろの</small> 紺野 裕乃	北海道開発技術センター調査研究部首席研究員
<small>ながさわ てつあき</small> 長澤 徹明	北海道大学名誉教授
<small>なかはら じゅんいち</small> 中原 准一	酪農学園大学名誉教授
<small>はたの りゆうすけ</small> 波多野 隆介	北海道大学大学院農学研究院教授
<small>もり くみこ</small> 森 久美子	作家・エッセイスト

(五十音順 敬称略)

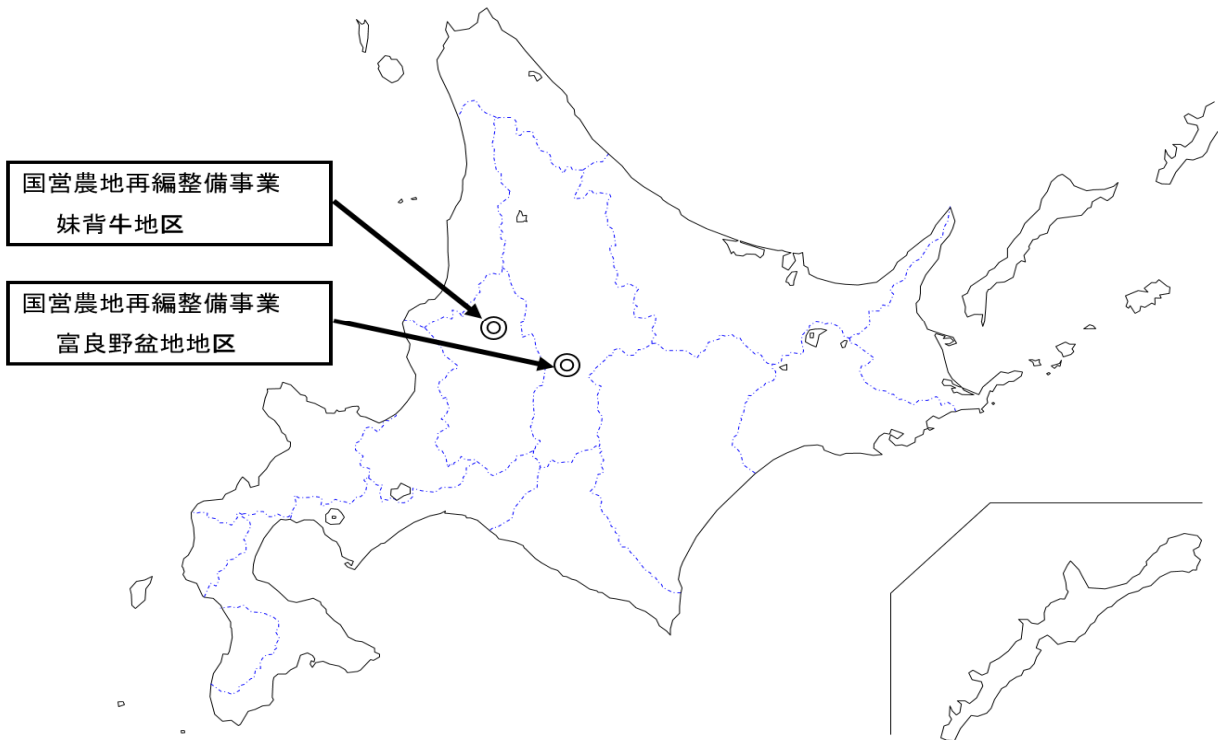
公共事業の事業評価〔期中の評価〕（国営土地改良事業等再評価）
平成30年度実施地区一覧

（国営農地再編整備事業）

地区名	関係市町村	採択年度	受益面積 (ha)	総事業費 (百万円)	主要工事
もせうし 妹背牛	妹背牛町	H20	1,002	17,000	区画整理997ha、農地造成5ha、排水路2.2km、支線道路2.5km
ふらの ほんち 富良野盆地	富良野市 中富良野町	H20	2,217	32,000	区画整理1,943ha、農地造成274ha、用水路0.8km、排水路3.1km、幹線道路2.8km

注)総事業費、主要工事計画は、現事業計画ベースの内容を記載。

平成30年度 再評価実施地区位置図



平成30年度事後評価公表地区一覧

(国営かんがい排水事業)

地区名	関係市町村	事業期間	受益面積 (ha)	事業費 (百万円)	主要工事
はまなか	浜中町	H13～H23 (H24)	13,065	33,435	揚水機2箇所、用水路163.8km、排水路49.0km
いくたはら 生田原	遠軽町	H8～H23 (H24)	1,060	8,280	貯水池1箇所、用水路29.7km
ほろしん 幌進	幌延町	H10～H23 (H24)	1,653	10,400	貯水池1箇所、用水路43.1km

注) 事業期間の括弧書きは完了公告年度

(直轄明渠排水事業)

地区名	関係市町村	事業期間	受益面積 (ha)	事業費 (百万円)	主要工事
ぎふ 岐阜	北見市	H18～H23 (H24)	2,271	4,967	排水機1箇所、排水路2.4km

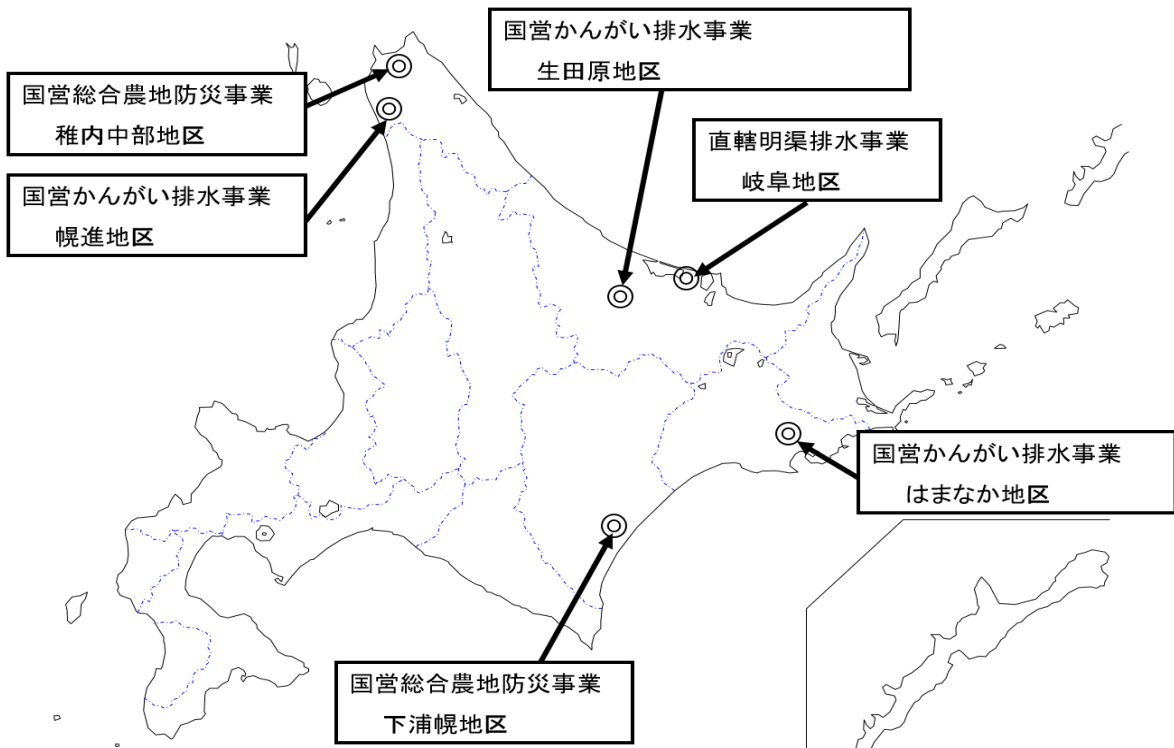
注) 事業期間の括弧書きは完了公告年度

(国営総合農地防災事業)

地区名	関係市町村	事業期間	受益面積 (ha)	事業費 (百万円)	主要工事
しもろほろ 下浦幌	浦幌町 豊頃町	H11～H23 (H24)	3,830	22,895	排水機2箇所、排水路32.0km、農道8.7km、暗渠排水2,140ha、不陸 整正320ha、障害物除去210ha、置土780ha
おつかないちゅうぶ 稚内中部	稚内市	H17～H23 (H24)	863	4,559	排水路5.4km、暗渠排水837ha、不陸整正231ha、障害物除去106ha、 置土61ha

注) 事業期間の括弧書きは完了公告年度

平成30年度 事後評価公表地区位置図



傍聴に当たっての留意事項

国営事業評価技術検討会

- 1 会議を傍聴する方は、あらかじめ事務局の用意する所定の書式に氏名等を記入願います。
- 2 会議を傍聴する方は次の事項を遵守^{じゅんしゅ}してください。これらの事項に反する行為をした場合は、退場等の措置を取ることがあります。
なお、会場の都合により会議の傍聴者数を制限する場合があります。
 - 1) 会議開催中は、静粛に傍聴することとし、拍手その他の方法などにより、委員の発言等に対して公然と賛否を表明することは御遠慮願います。
 - 2) 傍聴に当たって、報道機関関係者の方はカメラ、ビデオカメラ、ボイスレコーダー等による撮影、録音行為は可能です。
 - 3) 食事及び喫煙は御遠慮願います。
 - 4) その他、会場の秩序を乱し、会議の適切な運営の支障となるような行為は御遠慮願います。